



—純美禮—
 純…純真な心で友情と連帯を深め合う
 美…美しい心と姿で環境を明るくする
 禮…礼儀正しく、高校生としての秩序を守る

第103号

P & T 通信

編集・発行

滋賀短期大学附属
 高等学校
 保護者と教師の会
 大津市朝日が丘1-18-1
 TEL.077-522-3465



入学式 (4月7日)



マナー講座 (4月14日)



探究発表会 (2月15日)



学校別ガイダンス (2月16日)

2021年

この1年



3年生校外学習 (4月13日)



体育祭1日目 (6月17日)



体育祭2日目 (6月18日)



生徒会選挙 (10月13日)



人工芝設置 (11月16日)



保護者と教師の会 評議員会 (2月11日)

卒業を迎えた皆さんへ



保護者と教師の会
会長 北田 由姫子

この学校を旅立ち新たな一歩を踏み出そうとして
いるみなさん、ご卒業おめでとうございます。いま
す。この日を迎えられたことを、保護者の一人
として大変うれしく思っています。

さて、この学校で過ごした三年間はごとうだっ
たでしょうか。在学中に誰も思っていない事態
に見舞われて特に大変だったことだと思いま
す。三年生で一番の思い出に残るはずだった、今年
の文化祭は中止となり、体育祭も大きな制約を
受けながらの開催になりました。また高校生生活
において一番楽しみであったであろう海外研修
も中止となり、「ごとうしてこんなことになっ

360度前向きの心で



校長 那須 文英

三年生の皆さま、保護者の皆さま、ご卒業おめで
とございます。

一昨年来の新型コロナウイルス感染症流行という
災禍の中で、二年次からは、多くの学校行事が中止
や縮小され、皆さんの成長ぶりを発揮する機会が失
われたことは非常に残念です。しかし、皆さんはこ
の二年、新型コロナウイルスという向かい風の中で、それを
乗り越え、今日の良き日を迎えられました。

新型コロナウイルスの影響で、一年遅れの開催となった東
京オリンピック・パラリンピックは無観客ながら世界
中に大きな感動を与えてくれました。三大大会に正
式競技になり、見事優勝したソフトボール日本代表の

まったのだから」と感じていたことでしょうか。
慣れないオンライン授業を受けることになり
本当に変な一年だったと思います。そんな苦
労の中でしたが、がんばり続けていた皆さんは
私たち保護者にとっても本当に誇りであり、こ
れから先どのような困難があっても乗り越えて
いけるだろうと思います。

これから社会に出て就職する人や大学、専門
学校に進学する人など、それぞれ道は違いますが、
誰もが将来にこの先うまくやっていけるかとい
う不安があれば、新しいことに挑戦できるという期
待も抱いていることかと思えます。楽しかったこ
とや苦しかったことなど、多くを経験した皆さん
なら、これからの人生も大いに活躍できることだ
ろうと思えます。卒業生の皆さんがこの学校で
培ってきた経験や友人との関係は、今後の人生の
中でも大切な財産となることでしょう。

何かに躓いても皆さんには家族、友達、先生
が後押ししてくれることでしょう。
これからの皆さんに幸多かれと祈っております。

エース上野由岐子選手の言葉が話題になっています。
それはオリンピック開催の六カ月前（一月）の発
言です。彼女は今の心境を、「360度前向き」と
表現し、「この方向に向かっても歩み続ければ目標
にたどりつける」と言っていました。

彼女は、北京オリンピック優勝以来、次の目標
を見失い、極度のスランプに陥ります。二〇一八
年転機となる出来事が起こります。試合中打球が
顔を直撃、緊急手術となりました。普通なら悲
嘆にくれるはずのところ、それをきっかけに「3
60度前向き」という心境に至ったそうです。

もちろん彼女だけの努力で、金メダル獲得が実現
できたわけではないですが、自分に起こったことを
前向きに受けとめ、そこから学び、新たな気づきを
得て、次の自分の生き方に活かしていることとする姿
勢が、彼女を栄光へと導いたのだと思えます。

皆さん、上野さんの言葉「360度前向き」を心
に留め、これから遭遇するであろう困難を避けるこ
となく、それに立ち向かい、見事に乗り越えてくれ
ることを期待しています。

卒業を迎えて



この三年
間を思い返
してみれば、

楽しいことも辛いこともたくさん
あり、長かったよつであつたとい
う間の日々だったと感じます。多く
の出来事の中でも生徒会活動はか
げえのない思い出になりました。
体育祭準備では、うまくいかずに
悩んだり自分の不甲斐なさに落ち
込んだりすることもありました。
そんな中、仲間や後輩と何度も話
し合い、アイデアを出し合うこ
とで、制限があつても心から楽し
める体育祭にすることができまし
た。この経験から、何事も初めか
らできないと決めつけるのではな
い

最後にになりましたが、充実した
高校生活を送ることができたのは
先生方、友人、在校生の皆様のおか
げです。本当にありがとうございます。
戦っていました。

卒業にあたって

三年前の四月、十五歳で親元を
離れる道を選んだ娘と緊張しなが
ら入学式を迎えたことを昨日のよ
うに思い出します。入学式を終え、
寂しさに堪え切れず泣きながら運
転して帰ったことは一生忘れない
でしょう。

娘は知らない土地で自立した生
活を始め、希望や不安など様々な
思いを抱えながらも部活動と学業
を両立してきたことは想像以上に
困難であつたと思います。時には
感情を抑えられないこともあつた

前生徒会長 樋口 ゆい

く、ごのようでしたら実現するの
か、今できることは何があるかを常
に意識して取り組むことが大切だ
と学ぶことができました。

これから私たちはそれぞれの新
しいステージに進んでいきます。
不安定な世の中で一人の力ではど
うにもならないことも多々ありま
すが、三年間で培った力を糧に、
柔軟な考え方で失敗を恐れずに挑
戦していきたいです。

最後になりましたが、充実した
高校生活を送ることができたのは
先生方、友人、在校生の皆様のおか
げです。本当にありがとうございます。
戦っていました。

三年保護者 長谷川 美佐恵

でしょう。この三年間の経験や出
会いはすべて財産となります。人
の大切さや物事の本質などを知る
きっかけとなり、自立していくこ
との大変さを実感した日々だった
と思います。そして、良き仲間や
先生方の支えがなければ卒業を迎
えることはできなかったでしょう。
これからもっと視野が広がり、た
くさんの出会いがあります。人と
してより成長できるよう、感謝の
心と謙虚さを忘れず活躍すること
を期待しています。

各学年のこの一年

1年生



コロナ禍の中での入学式から、もうすぐ一年が過ぎようとしています。毎年四月に実施されている若狭での宿泊研修は、校内での研修に変更され、各分掌からの説明に留まりました。また学年、クラス内での交流も十分でできませんでしたが、研修中での整列ゲームやO×クイズなどを通して、みんなの笑顔が見られたことは、良かったと感じています。四月当初に掲げた「社会の常識と校則を守り、秩序ある生活を送る」「毎日の授業を大切に、時間を守る集団をつくる」「授業・特別活動・生徒会活動を通して互いの個性を認め合い、自己実現を目指す」ことを目標に学校行事に取り組んできました。皇子山陸上競技場と県立体育館での体育祭では、クラス一丸となって競技に臨

一学年主任 寺田隆信

み、独創的なパフォーマンスで盛り上げてくれました。ただ文化祭では、コロナウイルス感染防止のために発出された緊急事態宣言により、自宅待機やオンライン授業で、準備も不十分なまま中止となりました。生徒の皆さんにとって高校時代の思い出がまたひとつ無くなってしまったことは、たいへん残念でした。一方、『総合的な探究の時間』では、あらゆる角度から考え、意見を出し合うことで、自らの考え、考えを持ち、表現する力を育むことができ、良い学習の時間を持つことができたと感じています。

さて、四月からは学校の中核を担う第一学年です。高校生活にも慣れ、卒業後の進路に向けて、「自分探し」のための調べ学習なども進めていく時期となります。ぼんやりとした自分の進路観を具体化していくために、情報を収集し、始点と将来を線をつないでいき、自らの進路を真剣に考える年になります。生徒の皆さんが、「なりたい」を「やりたい」につなげられるよう、進路指導部と連携し、学年としてしっかりと対応してまいります。引き続き来年度も保護者の皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

2年生

一年時に本来開催すべき行事の多くが、コロナ禍のために中止を余儀なくされ、手探りのままスタートした学年でした。しかし、様々な工夫を凝らすことにより貴重な経験を積んだ一年でもあったと言えます。そして、二年では中核の学年となり、生徒一人ひとりが上級生の自覚を持って学校生活を送ってくれたことは、うれしい限りです。

一学年主任 奥田浩信



学習面では、普段の授業への取り組みが良いことを多くの教員から耳にすることができました。特に発言者や発表者に対する優しさ、思いやりを感じられたことが、一番の理由です。この優しさや思いやりは、教員にも向けられ、円滑な授業展開に大いに寄与しました。そのことは、家庭学習時間の伸長や模擬試験の結果にも現れました。後半は、多くの生徒が校内塾のスタート講習に参加し、来年度の入試に向けて励んでいます。

部活動では、感染対策を徹底しながら各クラブが練習に取り組み、成果を上げました。特にバドミントン部は、県大会優勝をはじめ近畿大会においても上位入賞を果たし、全国選抜大会に向けて励んでいます。また、野球部もベスト8に進出しさらに努力しています。スケートのフィギュアで、インターハイ出場のうれしい知らせもありました。どの部活動も上級生として、心技一如の精神を胸に、日々研鑽を積んでいます。

生活面では、少々ルーズな面が出てしまったところもありますが、大きなトラブルもなく過ごせました。何とか開催できた体育祭では、各クラスが協力して精一杯競技し、大変思い出深いものとなりました。一方、中止せざるを得なかった文化祭は、一部体育の授業とタイアップし、ダンス発表会として実現しました。この発表会は、司会進行を生徒自身が行い、スムーズに進行した上、大いに盛り上がり、笑顔のあふれたものとなりました。

最上級生となつてからは、本校の推進力として今以上に励んでくれるものと確信しています。

3年生



御卒業おめでとうございます。保護者の皆様には、本校学校教育へのご理解・ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。新入生の若狭湾青少年自然の家での宿泊研修からスタートをした高校生活でしたが、コロナ禍による影響は大きく、戸惑うことの多い三年間でした。御卒業を迎えるお子様には通常の高校三年間とは全く異なる高校生活を過ごされたことと思います。振り返りますと第一学年の秋には、保育介護体験やインターンシップにおいて中学校時代とはまた異なる経験をされたことと思います。第二学年では海外研修という大きな学校行事が計画されておりましたが、新型コロナウイルス

感染拡大の不安・社会情勢を鑑み、取り止めを決定したことはたいへん心苦しい結果となりました。しかし、保護者様、お子様の一人一人の社会情勢に対す

三学年主任 角井良暢

る理解と学校への協力の上、日々の生活を過ごしていただくことができました。学年団の担任の説明にもよく耳を傾け、思いをよく理解していただけたことにたいへん感謝しております。

第三学年では思うように高校生活が過げせない状況の中で、お子様の我慢されている様子に我々も何とかして高校生活のよき思い出づくりに協力できないものかと検討し、ナガシマスパーランドへの校外学習を実施しました。高校での二年生・三年生のこの二年間は本当に新型コロナウイルス感染の影響を真正面から受けた学年であると思います。そのような我慢の中においても、各自の進路に向かってたいへん努力され、数多くの結果を出され新たな進路を切り開いた学年でもあります。在宅でのオンライン授業や課題学習など変則的な学校生活も素直に受け入れていただき、学習を進めることができました。これからの人生において本校での高校三年間の経験を生かし、忍耐強く、また周囲の状況に適応できる人に成長できたのではないかと感じております。学年の特徴として一人一人穏やかな、明るい学年であったと感じております。三年間誠にありがとうございました。簡単ではございますが、第三学年からの御礼と感謝の言葉とさせていただきます。





生徒会活動を通じて

現生徒会長 後藤 なの

私たち生徒会執行部では、コロナ禍でも生徒会行事を通して皆さんが楽しく、笑顔の溢れる過ごしやすい学校をつくることを目標として活動しています。今年度も新型コロナウイルスの影響により、制限の多い中ですが、体育祭を開催することができました。しかし、残念ながら文化祭は中止となりました。各学年、クラス、部活動で準備していた多くのことを文化祭という形では実施することができず、生徒会執行部一同残念に思います。来年度は例年通りの体育祭、文化祭等の生徒会行事が開催できることを期待しています。そして、少しでも多くの方の笑顔が溢れるような体育祭、文化祭を企画、運営していきたいと思っています。

また、来年度から新たに「目安箱」の設置を考えています。学校生活を送る上で皆さんの意見、質問、要望等を取り入れ、良い学校を一緒につくりたいと思います。さらに、各委員会の活動もあいさつ運動や週番点検を行うなど、意欲的に取り組んでいこうと考えています。コロナ禍により、先の見えない日々が続いていますが、皆さんとより良い学校生活を送れるよう、生徒会役員一同精一杯努力していきたいと思っています。

11/24

人権講演

人権教育主任 今村直貴

昨年度はコロナ禍で実施できなかった人権講演ですが、今年度は感染状況が落ち着いていた十一月二四日に、体育館に全校生徒が集まって実施することができました。本校藤井美紀教諭のお母さまで、東京2020パラリンピック、マラソンに出場された藤井由美子氏を講師としてお招きしました。

「障がい者と共生社会」と題して、障がいをもつ方の目線から捉えた社会はどのようなものであるか、また共生社会を築いていくにはどういったことが大切であるかなどをお話しいただき、生徒のみならず、教職員も深く考えるきっかけをいただきました。

一方で東京2020パラリンピックに出場された現役アスリートとして、そのときの貴重な体験やそこに至るまでの苦労話、喜びを感じる瞬間など最高峰の舞台に出られた方でないと語れないお話も多くお聞かせいただきました。

どちらのお話も普段なかなか聞けるものではなく、講演も藤井氏と藤井教諭による対談形式だったこともあり、生徒も最後まで集中力を切らすことなく聞き入っていました。感



想文を見ましても、「これからは白杖を持つている方を見かけたら積極的に声をかけたい」、「家に帰ったらぜひ聞いた内容を話したい」という声があり、生徒への反響の大きさをうかがい知ることができました。
ご講演いただいた藤井氏の今後のさらなるご活躍を祈念するとともに、当日ご参加いただきました保護者の皆様にもこの場をお借りして御礼申し上げます。



12/16

共同映画鑑賞

人権教育主任 今村直貴

本校が属する湖西ブロック内の高等学校では、人権学習の一環として共同映画鑑賞を実施しています。

今年度は『えっちゃんのせんそう』という作品を鑑賞しました。太平洋戦争終戦後の満州の様子と、中国残留孤児について学びました。戦争をテーマにした映画や著作物は多くありますが、「戦後の社会では何が起こっていたのか」について学べるものはそう多くはありません。事後の感想文の中で「戦後の様子について考えたことはあまりなかったが、今回、中国残留孤児のことを知り、戦争は戦争中だけで終わらないということがに気付けた」と書いた生徒もいました。

作中では、日本人が戦時に横暴を働いたことが原因で、戦後は立場が逆転し、日本人が苦しい生活に追い込まれるような描写や、生まれたばかりの赤ん坊を育てることができなくて、やむを得ず現地の人に育ててもらおうというような描写がありました。鑑

賞中、涙を流していた生徒も多数いました。きっと多くの生徒の心に響いたことでしょう。
生徒の言葉にもあった通り、「戦争は戦争中だけで終わらない」ということを胸に刻んで、平和な世の中をつくり出さなければならぬ、そんな当たり前のことを改めて考えさせられた映画鑑賞となりました。



藤井由美子選手のご講演

青少年育成委員長 吉田美紀



二月十一日、藤井由美子氏と藤井美紀先生をお招きし、来校またはオンラインで参加した私たち保護者へ向けてご講演してくださいました。藤井氏は藤井先生のお母様で、昨年に行われた東京2020パラリンピックに女子マラソンT12（弱視）の代表選手として出場され、五位入賞を果たされました。

かを質問すると、声掛けだけでは自分に言っているのから分らないため、肩をぽんとたたいてからお伝えする方法が良いと分かりました。振り返ってみると、目の不自由な方へお声掛けした時、あまり反応をしてくださらなかったことを思い出しました。

また、子育てのお話で、美紀先生が幼い頃、ご主人と協力して娘さんにコンタクトレンズを入れていたという話はほほえましかったです。また、走っている間は何かも忘れて、走ることに集中して楽しんでいて聞きませんでした。それを受け、私は子どもとけんかをしたときに外へ走り出かけて心身をリフレッシュしてみます。

藤井氏と美紀先生の掛け合いが選手と先生、時には母と子になり、非常に良い雰囲気でご講演くださいました。パラリンピックのユニフォームに触れさせてもらったり、ちよつとした質問にも気さくに回答くださったりと盛り上がりました。



最後に、藤井氏のますますのご飛躍を願っております。ご講演くださった藤井氏、美紀先生、開催させていただいた学校関係の皆様、当日ご参加くださった保護者の皆様に感謝でいっぱい입니다。この場をお借りして御礼申し上げます。

「藤井由美子さんからのメッセージ」

ウサギと亀のかけくらべの昔話があります。このつとと一歩ずつ確実に歩を進めた亀が勝ち、油断したウサギが負けました。目標をしっかりと持って、まじめに努力していれば夢が叶うことがあります。逆に、自分の能力を過信して努力を怠ればそれまでです。努力が報われなくても、その頑張りには必ず自分の血となり肉となります。どんな目標でも、最後まで諦めずに頑張ってください。

学習成果の発表会

生活デザイン科主任 井上やよい

第三学年生活デザイン科では、二年間の学びの集大成として学習成果の発表会を実施しました。当初は、同じ学科の二年生をマルチホールに招待して発表会が行われる予定でしたが、しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、急ぎよオンラインでの参加となりました。今年度の発表会の内容は、ファッション造形コース七名による被服製作の展示、課題研究のプレゼンテーション発表でした。ファッション造形コースの生徒たちは、三年間で身につけた創造力と裁縫技術で、世界に一つだけのファッションを表現しようとして懸命製作しました。

課題研究では、高大連携コース（生活・幼児教育）と高校単独コースによる発表でした。

高大連携コースでは、短期大学の講義で学んだことをグループごとにまとめ、PPTを活用してわかりやすく説明することができました。高校単独コースでは、家庭科分野における好きなテーマを各自で決め、一年間で調査・研究した内容を発表しました。今回発表した代表チームは「フードロスについて」でした。自分で疑問を持ち、文献を調べ、実験・実習に取り組み主体的な姿を見て、本校の建学の精神である「心技一如」が自然に身につけているのだと実感しました。また、三年生の堂々とした発表は、二年生にとっても良い刺激になったことでしょう。

三年生の皆さんは、進学先でも主体的に学習に取り組む姿勢が重要になってきます。高校生活で身につけた「心技一如」の精神を忘れず、これからの社会の中で貢献・活躍できる人になってくれることを期待しています。



ナノゾーンコーティングと空気清浄機

保護者と教師の会 中垣成史

令和四年一月三十日、人がよく触れる教室の机や椅子、扉を始め、トイレ、体育館、職員室などにナノゾーンコーティングを行いました。これは光触媒長期抗菌コーティングといい、二ナノメートルの酸化チタンで施工した部分を覆っています。

この酸化チタンは、蛍光灯などの弱い光にも反応して燃焼を始め、菌・ウイルス・カビを無害な水や二酸化炭素に分解します。また、水やアルコールで拭いても取れず、殺菌および抗菌をしてくれるおかげで、今猛威を振るうコロナウイルスにも十分対応できるものと伺っております。

われわれが授業や部活動をしている間も殺菌され、安心して活動することができます。しかし、施工したとはいえ、気を緩めることなく、こ

れからも手洗いや手指の消毒、うがいなど基本的な予防を生徒も教職員も徹底し、感染症対策に努めていきます。

また、一月二六日にオゾン機能付き空気清浄機を二台、ダイニングスクエアに配置しました。日中は低濃度オゾンを出しながら空気を清浄します。深夜には高濃度オゾンを排出して室内殺菌を行い、翌日には除菌清浄された環境で食事を楽しんでいただけることができます。

保護者の皆様のおかげで施工および設置をすることができ、生徒たちにとってもよりよい環境で高校生活を送ってもらうことができると考えております。

最後になりましたが、本校の教育活動にご支援・ご協力賜り、厚くお礼申し上げます。ナノゾーンコーティングの施工と空気清浄機の設置のご報告とさせていただきます。



エコフオスター

生活指導部 山本怜奈

本校では約十年間エコフオスター活動を行っています。エコフオスターとは、エコ(環境)とフオスター(育成する)を結びつけ、環境こだわり県・滋賀を表す「淡海」を冠した造語です。公共の場所の美化および保全のため、県民、事業者等が当該場所を愛情と責任を持ってボランティアで清掃する制度です。本校では第一学年及び生徒会執行部がこの活動に参加しています。今年度は六月二日、九日、十一月十三日、一月十九日、二月十六日に実施しました。

実施一週間前までに学年・生徒会の対象教員・生徒と話し合い実施コースを決定します。エコフオスター当日は、分別しやすいようにゴミの担当を決めるなど、コミュニケーションを取りながら一生命取り組んでいた様子が見られました。また、地域の方々とも挨拶をかわし、交流に努めています。しかし、授業時間内では、エコフオスターに行ける範囲が限られているため、次年度は生徒会執行部や委員会、学年と連携を取り、清掃範囲を拡大していきたいと考えています。

〈実施区域 (県からの依頼区域)〉

- コース① 県道56号線 (大津 IC取り付け)
- コース② 県道103号線 (県庁前)
- コース③ 大津駅中央通り的一部



2021(令和3)年度 滋賀短期大学附属高等学校 進路実績 (のべ合格数) 2022年2月17日時点

Table with 2 columns: 地域 (滋賀) and 四年制大学 (国公立, 私立). Lists various universities and their counts.

Table with 2 columns: 地域 (大阪) and 四年制大学. Lists various universities in Osaka and their counts.

Table with 2 columns: 地域 (滋賀) and 短期大学. Lists various short-term universities and their counts.

Table with 2 columns: 地域 (滋賀, 京都) and 看護専門学校. Lists various nursing schools and their counts.

Table with 2 columns: 地域 (京都, 大阪, 東京) and その他専門学校. Lists various other specialized schools and their counts.

Table with 2 columns: 地域 (滋賀, 京都) and 就職. Lists various employment statistics.

大学難化の動きが おちついて

進路指導部主任 加藤陽介

通信一〇二号では、令和三年度入試で本校の四年制大学合格数(のべ数)が飛躍的に伸びたことをお伝えしました。では、令和四年度入試についてはどうでしょうか。私立大学の一般選抜前期日程の結果がほぼ出そろった二月十七日時点、合格数は二六一まで積みあがりました。過去最多であった昨年度の実績(二二九)をすでに上回っています。さらに、三月に試験を控えていまも必死な努力を続けている受験生がいます。合格の知らせはこれからも、年度が終わるまで進路指導部に届くことでしょう。

平成二八年にはじまった大学入学定員管理の厳格化は、昨年度に終わり、いまは一転して大学入試の易化がすすんでいます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、京滋阪神戸リアウトの受験生が京都・大阪に建つ大学の受験を控える傾向が顕著になっており、一般選抜の出願数が昨年度に続いて減少しています。そうした要因が大きく関与し、とくに大谷大学や京都橘大学といった中堅の大学の易化傾向がはっきりしてきました。そして、この流れは今後もしばらく続くことが予想されています。

また、今年で設立から七年目を迎える本校の校内塾には、今年度、第一学年生徒七九人の入塾申込がありました。このことを見ても、大学進学という進路選択がこれからも本校で広がっていくのは間違いないものと思われれます。

さて、本校の大学進学拡大の動きはかなりの部分、社会情勢の変化と対応したものです。社会が変われば当然、考え方も変わってきます。学んだ知識や技術が他の人が身につけていないよつなものであれば、それは明らかにアドバンテージになります。しかし、進学が普通になれば、

皆が同等の知識・技術をもつよつになるのである。その便益は少なくなると思われれます。代わってそれを身につけていないことが不利に働き、就職機会を奪われるなど、社会的排除のリスクを心配することになります。こうなると大学進学は、一部の人のための特別な利益や警沢としてではなく、むしろ社会保障や福祉につながるべきで、現にいまの日本では、進学機会の保障が社会課題として当然視されつつあり、大学授業料の減免や給付奨学金の拡充がすすまられています。こうした社会変化をふまえて、進路指導部としてどう対応すべきか改めて見定めたいと思います。ここでは紙幅の関係から、三つの点を指摘するにとどめたいと思います。

一つ目は、生徒たちが学びを続けていく意欲を生成していく支援の重要性です。大学で挑戦する学びはすべて何らかの社会課題に結びついています。この世の中どこに課題があり、自分は何を思ふのか、高校までの経験の中で、できる限り実践を伴う形で向き合つことが重要です。今年四月の入学生から、本校ではそうしたことを見据えた新しいカリキュラムをスタートさせます。学びのモチベーションをより高められる教育実践の工夫を重ねていきます。

二つ目は、学びを続けていくための基礎学力の保障です。大学に進学するのが学力の高い一部の層の生徒たちではなく、なつてすでに久しいわけですが、今後、この現実を踏まえた実践がますます重要になるはずですよ。

三つ目は、やはり進学機会の保障です。大学進学にかかわる公的な支援が拡大する中で、私たち教員には、そつした支援制度に生徒、そして保護者様を確実につなげていくことが求められています。校内研修等を通じて教員間でノウハウを共有し、進路指導の全体的な質の向上を図っていきます。

進路指導部は、お子さまが自分にふさわしい進路選択ができるように情報提供と指導に邁進してまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

各大会の活動報告

2021年度7月以降の主な大会記録、出場記録を報告します。

■体育部

【滋賀県秋季高校総体】

バスケットボール

○男子 出場

○女子 3位 優秀選手 吉田 茉鈴

テニス

○男子 ベスト32 大林治輝・林和輝

○女子 出場

●剣道

○男子 ベスト32 波多野礼唯

○女子 ベスト16 柴嶋 陽夏

●バドミントン

○女子 団体 優勝

●バレーボール

○女子 8位

●サッカー

○男子 出場

●野球

○男子 8位



●陸上

○男子 800m

5位 山田 琢心

3000mSC

6位 山本 朔豊

5000mW

3位 山本 朔豊

1500m

8位 仲村 知也

3000m

3位 竹内 聖奈

5000mW

8位 西 こゆき

4x400mR

2位 神山仁衣奈

女子トラック

7位 桑原 里奈

団体 ベスト16

8位 小森芽生・神山仁衣奈・竹内聖奈・西こゆき

ダブルス ベスト8

6位

シングルス ベスト16

高橋一総・白井正樹

ダブルス ベスト8

舛木詩菜・木村理緒

シングルス ベスト16

舛木 詩菜

団体 ベスト8

木村 理緒

ソフトボール

総合6位 工藤 未来

女子 出場

フィギュアスケート

○女子 1位 小寺 鈴音



【県民体育大会】

●陸上

○男子 800m

2位 山田 琢心

3000mSC

6位 山本 朔豊

5000mW

2位 布谷 楽

3000m

3位 神山仁衣奈

5000mW

3位 竹内 聖奈

1500m

4位 西 こゆき

円盤投

2位 大森 菜都

団体 ベスト16

高橋一総・白井正樹

ダブルス ベスト16

舛木詩菜・木村理緒

シングルス ベスト8

舛木 詩菜

ダブルス ベスト16

松川華実・中西月渚

シングルス ベスト16

大泉帆乃奏・清水幸賀

ダブルス ベスト8

梶原似音・安部遥香

シングルス ベスト16

松川 華実

シングルス ベスト16

大泉帆乃奏

シングルス ベスト8

折井 優羽



【近畿高等学校選手権大会】

●バドミントン

○女子 団体 優勝

ダブルス ベスト16

その他の大会

●バドミントン

【日本ジュニアグランプリ】

○女子 シングルス 出場 松川 華実

●陸上

【滋賀県選手権】

○男子 800m 5位 山田 琢心

3000m 6位 山本 朔豊

800m 7位 神山仁衣奈

円盤投 4位 大森 菜都

【県ユース選手権大会】

○男子 3000mSC 5位 山本 朔豊

800m 8位 山本 朔豊

5000mW 優勝 竹内 聖奈

1500m 2位 桑原 里奈

800m 2位 神山仁衣奈

800m 3位 西 こゆき

4x400mR 8位

(小森芽生・神山仁衣奈・竹内聖奈・西こゆき)

1年トラック 3位 竹内 聖奈

1年総合 5位

【近畿ユース選手権】

○女子 5000mW 3位 竹内 聖奈



【県高校駅伝】

○男子 10位

○女子 8位

【第33回全日本びわ湖クロスカントリー大会】

○一般男子A 8km 5位 山本 朔豊

○一般女子 4km 3位 竹内 聖奈

○一般女子 4km 5位 神山仁衣奈

●卓球

【東京卓球選手権大会滋賀県予選】

○女子 シングルス 舛木 詩菜 ベスト4

【大阪国際招待卓球選手権大会滋賀県予選】

○女子 シングルス 3位 舛木 詩菜

●フィギュアスケート

【第71回全国高等学校フィギュアスケート競技選手権大会】

○男子 ショート、フリー 総合11位 小林 隼

○女子 フリー 出場 小寺 鈴音

【第77回国民体育大会冬季大会スケート競技会】

○男子 フィギュア 15位 小林 隼

○女子 ショートトラック 少年女子500m

出場 間宮 悠

○女子 ショートトラック 少年女子1000m

準々決勝進出 間宮 悠

●馬術

【第45回全日本ジュニア障害馬術大会2021】

○男子 チルドレンライダー障害飛越選手権

5位 高柳 太雅



【京都府スポーツデー記念馬術大会】

○男子 中障害飛越競技D

3位 高柳 太雅

○男子 中障害飛越競技C

6位 高柳 太雅

【OSAKA GRAND PRIX 第47回ファイナル大会 CS1I *W Osaka II】

○男子 中障害飛越《D》

2位 高柳 太雅

【Japan Open 2021年度第6戦&CS1I *W KAKEGAWA II】

○男子 Eグレード 標準障害

6位 高柳 太雅

【第73回全日本障害馬術大会2021 Part II】

○男子 中障害飛越競技D

26位 高柳 太雅

■文化部

●吹奏楽部

【滋賀県高等学校総合文化祭吹奏楽部門】

○出演

【第57回滋賀県吹奏楽コンクール】

○銀賞



令和四年度 入試を終えて

募集企画部主任 神原啓人

昨年来からのコロナ禍において入試を実施しました。今年度は試験会場を昨年の三会場から、本校滋賀短期大学の二会場に戻しましたが、各試験会場の間の間隔を十分に空け、控え室を準備しました。また、一月末に各HRR教室前に自動手指消毒器を設置するなど、感染症対策を万全にし、受験生が安心して試験に取り組めるようにいたしました。

今年度入試から受験番号をWEBでの申込み順となる自動発番としたため、各試験会場が中学校毎ではなく、例年以上に緊張感をもって受験に臨んでいただいたように思います。試験を迎えるにあたり、在校生にも多大なる協力をいただきました。おかげさまで無事に入試を終えることができ感謝しております。

昨年度に比べ、受験者総数は減りましたが、専願者数は増加し、共学化以来最高人数を更新しました。高得点者の割合も増加していることは明るい材料です。令和四年度入学生より新コース制となります。新コースのPRを通じて本校教育の良さをさらに多くの方々を知っていただけるよう職員一同邁進してまいります。

第二学年 ダンス発表会

十月十九日(火)のLHRにて体育館でダンス発表会を行いました。今年度は新型コロナウイルスの影響で文化祭が中止となりました。生徒たちからの意見もあり、夏休みから取り組み始めていたダンスを発表しようとして学年独自発表会を企画いたしました。

練習時間がとても少ない中で、各クラス練習時間を工夫して作り出し、何とか本番を迎えることができました。来年度、最高学年となる生徒の成長を感じる場面でした。

本番では、ダンスに合わせた手拍子や会場が一体となる雰囲気のみならず作り出すことができ、各クラス工夫を凝らしたダンスを発表してくれました。また、司会や進行も生徒たちで行い、「自分たちで作った文化祭」をしてくれました。

二年生は入学時からコロナに悩まされ続けましたが、初めて「全員で一つのことを成し遂げる」ことができたのと同時に、来年度の最後の体育祭・文化祭に向けての良い機会になりました。

三年生では、何の制限もなく思いっきり楽しめる行事ができることを願つると同時に制限の中でも行事を成功させてくれる力が生徒にはあると教員の私たちも学ばせていただきました。



後援会だより

いつも後援会活動にご理解を賜りありがとうございます。

今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、学校行事が縮小や中止となる状況が続きましたが、後援会として、次の大きな事業に取り組みました。

【中庭照明工事】中庭にLEDライトを設置し、日没後の下校や部活動の際に使用しています。
【テニスコート改修工事】整地、ラインテープ/ネット支柱、入ロネット取り換えを行い、安全な状態での活動が可能になりました。

最後になりますが、今年度の特別会員としてご協力いただきましたお取引先様を次のとおりご報告いたします。

特別会員一覧 (順不同)

- 株式会社 大沼保険事務所
- 株式会社ヤススポーツ
- 関西キリンビバレッジサービス株式会社
- 木村文具
- 株式会社 吉村造園
- 株式会社青井黒板製作所
- 株式会社 マルヨネ
- 有限会社 竹田膳写堂
- 佐々木印刷有限公司
- マルトリビック株式会社
- 株式会社 増山工務店
- 京都エレベーター株式会社
- 朝陽電気株式会社
- 株式会社 大伸環境ビルマネージメント
- 株式会社 美津和商会 滋賀支店
- 株式会社 大津給食センター
- 琵琶湖ホテル
- 山中電工株式会社
- 有限会社 西村商店
- 株式会社浦田建築
- 株式会社明石スクールユラオームカンパニー
- キステム株式会社
- 株式会社近畿日本ツーリスト関西
- 株式会社 かんてんエンジニアリング
- 北井工務店株式会社

編集後記

広報委員長 林 友美

新型コロナウイルスの猛威もあり、広報委員の皆様との編集は多くはできませんでしたが、北田会長をはじめ、広報委員や先生方のご協力のおかげで今年度は一〇二号と一〇三号を発行することができました。令和三年度を振り返ることができ良いPT通信ができたと感じております。

お忙しい中、制作に携わってくださった皆様に感謝いたします。一年間本当にありがとうございました。